

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35205	アジアの文化と社会 Asian culture and society	鈴木 尊士			2	選択	1.2後期

科目の概要

新時代のアジアと世界をつなぐ人材として活躍するために、アジアの過去と現在を知り、多角的な視点を身につけることを目指す。紛争が続く現代社会で、一人の人間の考え、態度と行動がとても大事だと感じさせる。相手を理解する事ができれば、誤解が解ける、簡単に争いをすることがない。相手を理解する事、つまりは真心・努力・奉仕・感謝の建学精神に結びつき、衝突を避けることができる。アジア地域は多様な特徴を備えており、言語、文化、民族、宗教、教育、政治体制及び社会・経済構造などはそれぞれの国・地域の実情に即して考えなければならない。更にAI等を用いて新時代のアジアについて深く理解することができる。この授業ではディプロマ・ポリシーの①②③④⑤⑥に相当する。これらを身に付けるために行う。

学修内容	到達目標
① 中国、台湾、その他アジアの諸国などの語彙を理解する。 ② 日本を含めたアジア諸国の相互の影響について認識する。 ③ アジア文明と現代社会の世界及ぼす影響について認識する。 ④ 各地の産業、文化、及びシルクロードからもたらす芸術と文明について認識する。 ⑤ 「八田与一」、「孔子」や「アウンサンスーチー」などの人物について、改めて認識する。	① 華人、アジア社会の衣、食、住、文化と習慣の認識することができるようになる。(ディプロマ・ポリシー①③④に相当する) ② 日本と中華圏の衣食住、宗教、習慣、の違いを気づくことができ、AI等を用いて理解を深めることができる(ディプロマ・ポリシー②④⑤⑥に相当する) ③ 世界で最も影響力があるアジア文明の基礎を認識することができるようになる。(ディプロマ・ポリシー④⑥に相当する) ④ 島国の日本、台湾、大陸の中国、その他アジア諸国との関係を再認識することができるようになる。ディプロマ・ポリシー③⑥に相当する) ⑤ 歴史によって国々お互いの関係を理解し、協力と支え合う大事さを改めて理解することができるようになる。(ディプロマ・ポリシー①④⑥に相当する)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	日中、日台、日ア関係の違いを改めて理解し、知識、常識の獲得という目標に向かって取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	・授業のテーマによって、関連ある情報を収集し、調べる力と判断する力を育成することができる。 ・毎回、リフレクションペーパーを作成して提出することができる
考え抜く力	課題発見力	授業を通して、もの事に対する判断力と思考力を持ち、受け身ではなく、積極的に問題を発見し、考える力を期待できる。
	計画力	
	創造力	先入観、固定観念に捉われることなく、様々な視点から考えることができる。
チームで働く力	発信力	調査とレポートの作成によって、的確な表現を見つけることができる。
	傾聴力	問題意識を持ちながら、自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：なし
参考文献：授業中提示

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「中国語会話」を一緒に履修することで、中国や世界の異文化の知識、理解がより深まる。
科目との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
1. 積極的に授業参加し、其々テーマの内容から自分だけでなく、自分以外の人々、国々のでき事、ニュースに対する関心度を高める。 2. 地球村で通用できる「常識人」になるために、固定観念から離れて、知識と常識を増やす、世界が広がっていくことを期待できる。	1. 授業と関係ないものを机の上に置かない。 2. 先生の質問に間違いを恐れず返答する。 3. 発言する時挙手し、大学生らしく、授業ルールを守る。 4. プリント、ノート、筆記用具をもって、授業に参加する。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	50	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容をしっかりと理解しているか。 ・自分の視点で意見、感想を論理的にすることができる。 ・テーマについては授業内で説明がある 		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		20	①	✓		授業中に取り上げられたテーマについて、自らの観点から解釈し、自分の意見を自分の言葉で述べる。、課題を解決できたかどうかのpisa型学力も評価する。 アジア社会の文化や抱えている課題について模索し発表することができる。 レポートを毎回提出する(20点)
					②	✓		
					③	✓		
					④	✓		
					⑤	✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①	✓	授業中に取り上げられたテーマについて発表をする (4回×5点=20点) ・聞き手が分かりやすい発表の仕方をくふうできること ・基本的な知識を踏まえて、自分の意見を説明できること ・ほかの学生の発表を傾聴し、疑問などを見つけ、積極的に質問をすることができる。			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) 資料を収集し、先入観と固定観念と離れ、考える訓練することができる。 (実行力) 正しい判断をするために、資料を収集して、人と討論することができる。 (課題を発見力) 先入観から、新たな価値観を生むことができる。 (創造力) 固定観念に捉われないことなく、改めて考えることができる。 (発信力) 調査とレポートによって、新しい認識ができる。 (傾聴力) 課題を確認しながら、授業中で説明したことを聞き取ることができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローアップレポート課題を行う。			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
1. 積極的に授業に参加する。 2. 課題に対する理解、的確な見解を述べる。 3. レポートの提出 4. 成果発表での積極的な発表および質疑 90%以上はS アジアの文化、社会について明確的、論理的に論議できる 80%~89%はA アジアの文化、社会について明確に論議できる	1. 積極的に授業に参加する。 2. 課題に対する理解、的確な見解を述べる。 3. レポートの提出 4. 成果発表での積極的な発表および質疑 79~70%はB アジアの文化、社会についてある程度説明ができる 69~60%はC アジアの文化、社会について少し説明ができる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 1. 日本の文化と社会について 2. アジアとは Notebook LMを用いて アジアについて分析し、グループで話し合う	講義のオリエンテーション 小レポート グループ発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	日本、中国、台湾 その他のアジア諸国などの固有名詞を理解できる	(予習) 日本の郷土料理、文化や習慣などを調べてくる。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	日本の食文化、気候と習慣、世界遺産を学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	日本の食文化、気候と習慣、世界遺産について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる。	(予習) アジアの食文化についての新聞記事などを保存して、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	アジアの食文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	アジアの食文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる。	(予習) アジアの気候、生活や習慣についての新聞記事などを保存して、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	アジアの気候、生活や習慣について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	アジアの気候、生活や習慣について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる。	(予習) アジアの宗教、精神文化についての新聞記事などを保存して、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	アジアの宗教、精神文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	アジアの宗教、精神文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる。	(予習) 中国の文化や歴史についての新聞記事などを保存して、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	中国の衣食住、宗教及び歴史について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	中国の衣食住、宗教や歴史について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる	(予習) 台湾の文化や歴史についての新聞記事などを保存して、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	台湾の衣食住・宗教や歴史について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	台湾の衣食住、宗教や歴史について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる	(予習) 東アジアの文化や歴史についての新聞記事などを保存して、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	東アジアの歴史や文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	東アジアの歴史や文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめて発表ができる。	(予習) 東南アジアの歴史や文化について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	東南アジアの歴史や文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	東南アジアの歴史や文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(予習)北アジアの歴史や文化について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習)配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	北アジアの歴史や文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	北アジアの歴史や文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(予習)南アジアの歴史や文化について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習)配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	南アジアの歴史や文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	南アジアの歴史や文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(予習)中央アジアの歴史や文化について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習)配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	中央アジアの歴史や文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	中央アジアの歴史や文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(予習)西アジアの歴史や文化について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習)配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	西アジアの歴史や文化について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	西アジアの歴史や文化について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(予習)アジアの紛争について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習)配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	アジアの様々な地域で起きている紛争について学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 講義中に出す課題に対してフィードバックを行う。	アジアの紛争について理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(予習)日本の世界での在り方について調べて、疑問点などを整理しておく。 (復習)配布した講義資料やメモを見直し、ポイントをまとめる。 PCでアジアの情勢や文化に関する記事を調べる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	今後の日本の在り方、課題やアジア諸国との関わりについて学ぶ	講義 小レポート 発表と質疑応答 総復習	今後の日本の在り方、課題やアジア諸国との関わりについて理解し、説明できる。 それに対する意見や疑問をまとめ発表ができる。	(復習) 総復習をする	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力